

表面処理技術および SUS 鋼の腐食事例と対策

共催：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター、
一般社団法人日本防錆技術協会中部支部、愛知工研協会
協賛：一般社団法人表面技術協会中部支部、鍍金技術研究会

【日 時】 2025 年 7 月 14 日(月) 午後 1 時 30 分～4 時 10 分

【場 所】 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂
〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目 157 番地 1 TEL (0566) 24-1841

講演1 釣り具に使用される表面処理技術について

午後 1 時 35 分～2 時 45 分

講師 グローブライト株式会社 フィッシング生産本部
研究開発部 リール開発課 大沼 峻輝 氏

魚釣りに使用する専門の道具、すなわち釣具は、種々のスポーツ、レジャー用品の中でもひととき特殊な位置づけのアイテムである。

塩分、湿潤環境での使用に耐え得る耐久性、快適に釣り動作を行える機能性、釣り人に刺さるデザイン性など、深化を続けてきたニッチジャンル特有の要求は多く、我々釣具メーカーは、こういったお客様の声にこたえるべく日々開発を進めている。

今回は、釣具の中でも主たる製品であるリール(釣り糸の巻取り/放出装置)と、ロッド(釣り竿)にフォーカスし、その性能を支える表面処理技術について広く紹介する。

講演2 淡水系におけるステンレス鋼の腐食事例と対策

午後 3 時 00 分～4 時 10 分

講師 ステンレス配管研究会(ニッケル協会東京事務所)
工学博士 山手 利博 氏

ステンレス配管が建築設備配管系に初めて使用されて約 50 年になる。水道水や井水のような淡水環境において、ステンレス鋼はそれまでの亜鉛めっき鋼管、鋳鉄管、銅管に比べて耐食性が高く、衛生的・意匠的見地からも広く普及した。

しかし、ステンレス鋼の材質特性に関する周知不足もあって、設計・施工・使用条件等の問題から腐食によるトラブルが発生し、ときに漏水事故に繋がることもあった。本講演では、建築設備機器・配管の腐食事例と温泉水での腐食事例について紹介する。腐食は主に溶接不良や隙間構造・異種金属使用に起因し、水質の影響もみられた。

【参加費】 無料

【定 員】 会場 50 名(先着順)

【申込方法】

Web ページからの申し込み

下記 URL 又は QR コードより申込みフォームにしたがって入力してください。

URL <https://forms.gle/ARgUZhpaihbndFf8A>



e-mail または FAX による申し込み：下記の申込事項をご記入の上、送信ください。

- ・受講票は発行いたしません。申込み後、当日会場に直接お越しください。
- ・申込期限は2025年7月9日(水)ですが、定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。定員オーバーの際は、ご連絡いたします。

【問い合わせ先】

講演内容について：産業技術センター 金属材料室 金属表面加工担当 TEL (0566) 45-5645 (直)

お申込みについて：愛知工研協会 TEL (0566) 24-2080

e-mail によるお申込み

宛 先：office@aichi-kouken.jp (愛知工研協会)

タイトル：防錆技術講演会「表面処理技術および SUS 鋼の腐食事例と対策」申込み

本 文：①企業名 ②郵便番号 ③所在地 ④連絡先電話番号 ⑤所属 ⑥氏名

⑦e-mail アドレスを記載してください。

FAX によるお申込み

申 込 先：愛知工研協会 FAX (0566) 24-2575

タイトル：防錆技術講演会「表面処理技術および SUS 鋼の腐食事例と対策」申込み

本 文：①企業名 ②郵便番号 ③所在地 ④連絡先電話番号 ⑤所属 ⑥氏名

⑦e-mail アドレスを記載してください。

- ・参加者名簿を講師にお渡し致しますので予めご了承下さい。
- ・本申込時にご記入いただいた情報は、催事のご案内等に利用させていただくことがあります。

【会場へのアクセス】

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

徒 歩：名鉄一ツ木駅(普通のみ停車)より

南(郵便局方面)へ 800m、10 分

タクシー：名鉄知立駅より約 2.0km、10 分

JR刈谷駅より約 2.5km、12 分

駐 車 場：約 150 台駐車可能(無料)

(カーナビは電話番号 0566-24-1841 で設定ください)

